

社員育成のためのデジタル学習サービス

日経ビジネススクール

ON-DEMAND



Chapter.4 出題ジャンル：会計・財務 (Financial)

損益計算書 (PL)

売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	特別利益	繰上利益
-----	-------	------	------	------	------

営業利益 (販売品および一般管理費)

貸借対照表 (BS)

流動資産	負債 (他人資本)
固定資産	純資産 (自己資本)

総資産

キャッシュフロー (CF) → コース上で

営業CF	投資CF	財務CF
------	------	------

営業好調ならプラス
投資をすればマイナス
借り入れるとプラス

$$ROE = \frac{\text{純利益}}{\text{自己資本}} \times 100 (\%)$$
$$ROA = \frac{\text{利益}}{\text{総資産}} \times 100 (\%)$$

知識カード

ポイント

気になったことをメモ

企業目的とミッション

上げることだというふうにおっしゃってます

ドロッカー：経済的成果を上げること

租利益

ものを租利益と言いますので、制度会計上の売上総利益と管理会計上の売上高から変動費を引いたもの



日経ビジネススクール オンデマンドとは

日経ビジネススクールオンデマンド(NBSOD)は、40年以上にわたり社会人教育を提供してきた日経ビジネススクール(NBS)が2022年に新規開発したデジタル学習支援サービスです。

グローバル化・デジタル化の進展、企業環境の変化とともに、人事や教育担当者は社員一人ひとりの多様化する学習ニーズへの柔軟な対応を求められます。NBSODでは、職種やスキル、テーマなどさまざまな切り口から必要な講座をご用意しています。貴社の人材育成施策の一助として、ぜひご活用ください。

中堅層の育成にお悩みはありませんか？



多くの企業では、入社時に新入社員研修、その後数年間の年次別研修が行われ、管理職登用時に新任管理職研修等が行われています。しかし、若手と管理職の間の中堅層に対する教育が「空白地帯」になっているケースは珍しくありません。特に学習ニーズが多様化する階層でもあり、集合研修だけでなく、個別のニーズに応じた学び方が必要になります。

3つの特徴

よくあるお悩み



01 定額制の教育サービスを利用しているが、学習していない社員の分まで毎回費用を払うのはもったいない…

NBSODなら



買い切り型
本当に必要な講座を必要な分だけ購入できる

02 社員をスキルアップさせたいが、何をどのように学ばせたらよいかわからない…

高い検索性
職種やスキルから講座やコースを簡単に選べる

03 研修が一過性のもので終始してしまい、学びやスキルが社員に定着しない…

学習の資産化
購入した講座は期限の定めなく視聴可能。
メモなど学びが蓄積できる

学習をサポートする機能のご紹介

学習の進め方

「ライブラリ」から購入した講座を選択し、学習を開始する



購入手続きに従って、講座の購入を進めます

購入後は、ライブラリページに移動し、購入した講座を選択します

チャプターを選択できるため、好きな場面から学習を開始できます

知識カードの活用方法

学習中の「気付き」を忘れないようにメモして、いつでも見返せる



受講中に気づきがあれば、その都度忘れないようにメモが可能

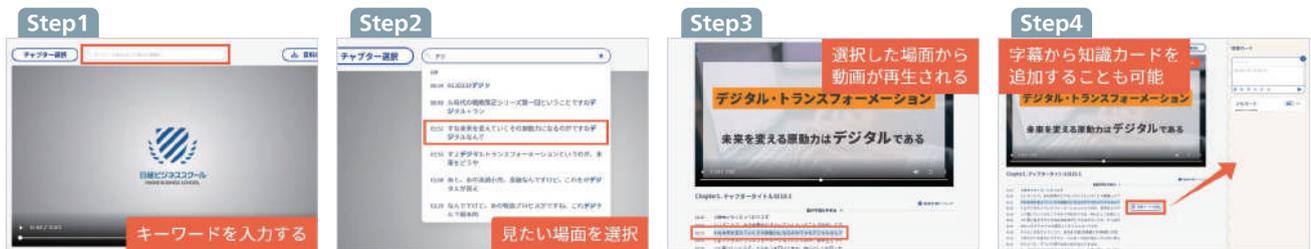
メモした内容は、受講中のページとライブラリページ内に保存されます

ライブラリページで、今までの気づきをまとめて見返せます

期限に定めなく、いつでも復習できるため記憶に定着します

動画内テキスト検索の活用方法

講師が発言した気になるキーワードを検索して見たい場面を選択できる



講義の中で気になった発言や探したいキーワードを入力します

講師が発言した箇所が表示されるため、気になる箇所を選択します

発言が行われた箇所から学習を始められます

また、字幕をクリックすることで、該当箇所の知識カードを追加することも可能

確認テストと学習証明の発行

学習完了をオープンバッジで証明



各チャプターを60%以上閲覧するとテストを受けられます

テストを受講して、実力を測定し、解説で学びを深めます

基準に達し合格すると、オープンバッジ(学習証明バッジ)が受け取れます

テストは何回でも受講可能です。復習する際にもテストを活用できます

講座のご紹介

特徴

- 日経がおすすめする各分野の第一人者が講師登壇する約200講座
- 動画で学び、確認テストで学習証明を発行。受講者の学習状況を把握できる
- 各講座の資料もダウンロード可能



ポイント

業務に必要なスキルを選ぶと、最適な講座をおすすめ

職種

法人営業マネージャー



スキル

- 営業予算管理
- 営業戦略立案
- アカウントマネジメント
- 組織マネジメント
- 交渉力
- リーダーシップ
- コーチング
- ステークホルダーマネジメント

職種ごとに求められるスキルの一覧から、必要なスキルを選べます



それぞれのスキルが学べる講座のラインナップをご紹介します

講座受講料

3,500円～15,000円／1講座

原則として「講座単価」×「人数」で提供金額を決定。

100名以上の大人数でお申込み希望の方は、個別にご相談のうえ対応いたします

講座一覧を見る



<https://school.nikkei.co.jp/ondemand/search/result>

コースのご紹介

特徴

- 厳選講座をまとめたコースで体系的な学びを実現
- 通常価格の20%OFFで販売

ポイント

職種・階層・テーマに応じて約40コースを用意

効果的な部下育成から組織活性化まで

マネジメントスキル向上コース

全5講座



研修担当者が知っておきたい

人材開発ベーシックコース

全5講座



- マネジメントとリーダーシップの基礎
- Z世代社員のマネジメントと育成の極意
- リーダーとして組織を高めるためのビジョンメイキング
- 速習!実践コーチング講座
- EQの基礎知識と活用法

- 人材開発の基本と実践 人材開発の全体像編
- 人材開発の基本と実践 若年層編
- 人材開発の基本と実践 中堅層編
- 人材開発の基本と実践 シニア層編
- 人材開発の基本と実践 管理職層編

ラインナップ

【職種軸】

職種別に必ず押さえておきたい
エッセンスを学べます

これだけは押さえておきたい7つのテーマ

**経営企画職
エッセンスコース**

全7講座

これだけは押さえておきたい5つのテーマ

**マーケティング職
エッセンスコース**

全5講座

これだけは押さえておきたい5つのテーマ

**インサイドセールス職
エッセンスコース**

全5講座

これだけは押さえておきたい6つのテーマ

**人事職
エッセンスコース**

全6講座

これだけは押さえておきたい6つのテーマ

**財務・ファイナンス職
エッセンスコース**

全6講座

【階層軸】

職位やキャリアステージに応じて
習得したいスキルを学べます

ビジネスに不可欠な基礎をしっかりと固める

**内定者・新入社員
スターターセット**

全10講座

30代前半までに必ず身に付けておきたい

**ハイパフォーマーのための
ビジネス基礎力セット**

全5講座

効果的な部下育成から組織活性化まで

**マネジメントスキル
向上コース**

全5講座

ビジネスに不可欠な基礎をしっかりと固める

仕事の超基本コース

全4講座

躍進する組織を導く必須リテラシー

**マネジャーのための
ダイバーシティ入門**

全6講座

【テーマ軸】

よくある課題やテーマに合わせた
講座を厳選

データ活用でワンランク上の仕事を

**データ活用人材
養成コース**

全6講座

ビジネスに必要な法律知識をこれ1つで網羅

**ビジネス法律
マスターコース**

全4講座

相手を動かすコミュニケーションで成果が変わる

**ビジネスコミュニケーション
コース**

全5講座

DX時代に必要リテラシーを身に付ける

**DX
ベーシックコース**

全5講座

組織を率いるリーダー必見

リーダーシップ強化コース

全5講座

「講座の法人窓口」

企業の人材育成担当者向けのシステムです

日経ビジネススクールのラインナップの中から、育成目的に合った講座を選択したり、料金の試算、申し込み手続き、学習状況の確認が手軽にできます。

お申し込み方法

「講座の法人窓口」サイトからお申し込みください



<https://school.nikkei.co.jp/hr>

使い方



「講座の法人窓口」のメリット



まとめて申し込める

日経ビジネススクールの様々な講座をワンストップでまとめてお申し込み



講座が選びやすい

講義の一部視聴、受講料合計額の試算、気になる講座のお気に入り保存も



受講者の管理が容易

受講者への連絡や説明、受講状況の確認もサイトで管理できます

業務をサポートする便利な機能

お気に入り講座の 比較表をダウンロード

購入講座の選定や予定表作成に便利です

簡易版お見積書を ダウンロード

問い合わせ不要、すぐに金額の概算が可能です

受講者登録と 連絡がカンタン

受講者登録やアラートメールの送信が受講者管理ツールで完結



受講者の ステータス確認

一覧で申し込み状況や受講状況の確認ができます



人材育成担当者の業務をサポート



お問合せ先

日経ビジネススクール「講座の法人窓口」

お問い合わせ：

https://lcbform.nikkei.com/IQ-seminar_kouza_houjin.html

